

各 位

2024年4月11日
 트레이ダーズホールディングス株式会社
(スタンダード市場：コード 8704)**FleGrowth：生成 AI を手軽に始められる「AI サポートデスク」をリリース！
社内文書を AI が学習し、業務効率化を実現します**

トレーダーズホールディングス株式会社のグループ会社で「Flexibility=柔軟性」と「Growth=成長」をシンボルとする株式会社 FleGrowth（本社：東京都渋谷区代表取締役社長：森島 玲浩 以下「FleGrowth」）は、2024年1月31日『生成 AI（ChatGPT）を活用した企業向け管理業務効率化のための新サービス「AI サポートデスク」提供開始のお知らせ』に掲載の企業向け生成 AI ソリューション「AI サポートデスク」の提供を本日より開始いたしました。

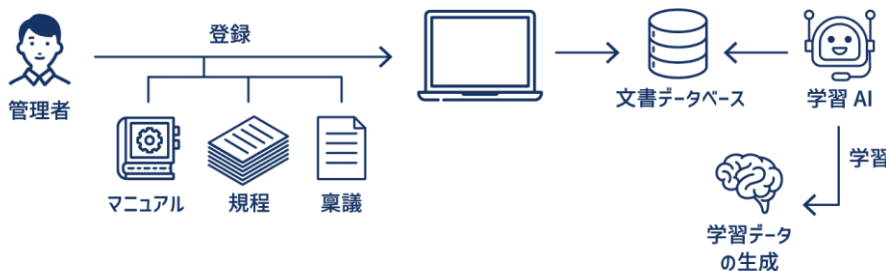
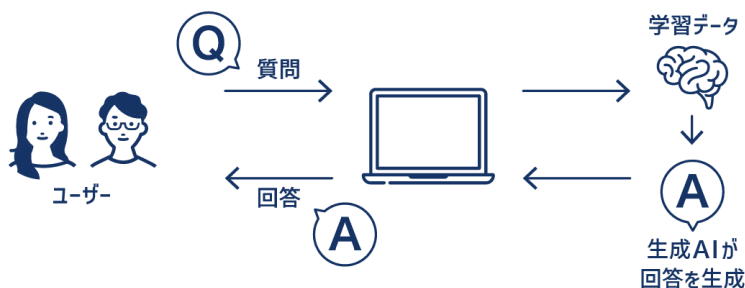
AI サポートデスク

・「AI サポートデスク」の概要

ChatGPT を始めとした生成型 AI は活用が難しいと言われています。その難しさの一つに、安全に社内情報を参照させることができました。

「AI サポートデスク」はお客様専用の環境を構築することで安全性を担保しつつ、手軽に生成型 AI を活用できる環境を構築いたしました。

管理者の方が社内文書のアップロードを行うだけで、文書専用チューニングされた生成 AI が学習を行い、ユーザーの質問に的確に回答します。

STEP1 管理者が文書を登録**STEP2** ユーザーが質問

・社内文書の参照使用例

従来の一般的な生成 AI では社内文書などの各社個別の情報に基づいた内容に対して回答を行うことは不可能でした。

■従来の回答例（一般的な生成 AI）：

あなた

ランチの補助制度はありますか？

AI

はい、ランチの補助制度は企業や組織によって様々です。主な制度は以下のようなものがあります：

- 社員食堂や社内カフェの利用補助 - 企業が社内施設の利用費用を一部負担する制度。社食利用の際に割引がある場合もあります。
- ランチ手当の支給 - 一定額のランチ手当を毎月支給する制度。ランチ代の一部を企業が負担します。
- 外部飲食店利用補助 - 近隣の飲食店で利用した際に、上限額内での返金や割引がある制度。
- 食事券の支給 - 食事券や商品券を支給し、ランチ代の一部を支援する制度。

具体的な制度については、勤務先の人事部門や福利厚生担当に確認する必要があります。社会保険等の関連制度も異なりますので、詳細は確認しましょう。

AI サポートデスク「AI とチャットする」機能を利用

「AI サポートデスク」では、各社個別の規程や情報を取り込むことでその情報に基づいた回答をすることが可能となり、まるで生成 AI が社内文書を確認してくれたかのような回答が生成されます。

■社内の文書を参照した回答例（AI サポートデスク）：

あなた

ランチの補助制度はありますか？

AI

提供された文書の中に、ランチの会食に対する補助制度について記述があります。

第3条（補助金額）に以下のように記載されています：

昼の会食に対しては一回当たり一人最大 1,500 円、夜の会食（飲酒を伴わないものも含む）に対しては一回当たり一人最大 7,500 円を会社より補助する。

つまり、ランチの会食に対して1回当たり1人最大1,500円の補助がある制度が設けられています。

[FG人事17\) コミュニケーション補助制度規程 \(24.02.01\) .pdf 1ページ](#)

AI サポートデスク「AI 文書検索」機能を利用

内容が複雑かつ数量の膨大な社内文書に関する質問に対しても、正確でスピーディに回答を導き出すことができます。

・活用事例

「AI サポートデスク」は社内に眠る様々な文書を基に、その社内で発生する Q&A を人に代わって AI が回答することで、生産性の向上を実現します。

社内文書や社内ナレッジは誰もが知っていることがありますが、必要な情報をすぐに見つけることは容易ではありません。しかし、「AI サポートデスク」に情報を登録しておくことで、情報の検索とアクセスが大幅に簡素化されます。これにより生産性が向上し、より迅速かつ効果的な意思決定が可能になります。

■活用例：



「AI サポートデスク」は企業の人事・総務・コンプライアンス部門や営業部門など、文書を扱うあらゆる部門向けに、生成 AI の活用を後押しいたします。

・生成 AI の導入不安を解消

社内情報の参照を安全に行う以外にも、従来の生成 AI の導入には困難が多くありました。

「AI サポートデスク」は生成 AI 導入の「安全性」「正確性」「利便性」「開発」「専門的な利用者の育成」といった課題を解消しています。

お客様専用の環境を構築し、生成 AI の学習データに利用されない安心・安全な環境を提供いたします。

また、社内文書を参照させることで従来の生成 AI に比べより高い正確性を担保いたしました。

そして、社内文書の読み出しに Google ドライブ連携を実装いたしました。これによりデータの更新が簡易となっております。出力先として、多くの企業様で導入されている Slack や LINE WORKS との連携機能もオプションとしてご提供予定です。

さらに、生成 AI は標準で Claude 3 Haiku を採用し、オプションにて GPT-4 を選択することが可能となっております。FleGrowth では「AI サポートデスク」の機能だけでなく、生成 AI そのもののアップデートへの対応も開発を続けてまいります。

このように「AI サポートデスク」の導入により、社内に AI に詳しい人材の養成を待つことなく、手軽に生成 AI を業務に活用することができます。

■サービス概要及び料金体系につきましては以下をご覧ください。

<https://aisupportdesk.jp/>

トレーダーズグループでは、『お客様から最も信頼される“FinTech”グループとなり、だれもが未来に投資できる社会を実現させる』ことをビジョンとして掲げています。ITの力によって「楽しい」をプラスしたシステムを創造し、お客様の付加価値を高めるFinTech関連事業に注力していくことは、私たちにとって重要なミッションであり、FleGrowthは、これまで積み重ねてきたAIに関する知見・技術力をもとに、様々な企業の業務効率化と生産性向上に寄与しうるソリューションサービスの開発・提供により、企業の成長と発展に貢献することでグループとしての企業価値向上を図ってまいります。

■会社名：株式会社 FleGrowth(フレグロース)

所在地：東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー28階

代表者：代表取締役社長 森島 玲浩

設立日：2013年4月1日

事業内容：金融に関するシステムの開発・販売・賃貸および運用保守業務、システム導入に関するコンサルティング、情報処理サービス業務および情報提供サービス、金融に関するシステムのコンサルティング、これらに関連する広告・宣伝・マーケティング・販売代理、および広告代理業

<https://flegrowth.co.jp>

＜本件に関するお問い合わせ＞
トレーダーズホールディングス株式会社
ir@tradershd.co.jp (IR広報 担当)